

■高齢者施設とのネットワークを構築した能動的オンライン留守宅対策事業

(一般社団法人 北九州空き家管理活用協議会)

課題	・北九州市の高齢者率は30.7%(政令都市でワースト1)空き家率は15.8%(政令都市でワースト3) ・空き家予備軍である留守宅対策が進んでおらず空き家問題が更に悪化することが懸念されている
目的	1. 高齢者施設を対象に空き家の発生抑制に注力 2. コロナ禍での新しい空き家対策の仕組み作り 3. ITを活用したオンラインセミナー・相談会を実施
取組内容	1. ①行政と連携して市場調査 を実施 ②希望施設にアプローチし、10モデル施設の実施計画 2. ①ドラマ仕立てのビデオなど3種類のDVD作成 ②施設訪問は原則2名とし、コロナ対策徹底 3. ①3元中継(本部・施設・リモート参加拠点)にて実施 ②双方向による相談会を実施
成果	1. 新たなネットワークの構築が進展している 2. 高齢者施設へのアプローチで各種ツール(3種のDVDほか)が完成 3. コロナ禍の状況で10モデル施設でオンラインセミナー・相談会を実施、今後の拡大展開に繋がる

取組実践プロセス	主な成果物
ステップ1 市場調査 ①アンケート作成 ②行政より発送 ③回収と分析	行政からの依頼文 アンケート
ステップ2 10施設 確定 ①15施設アプローチ ②説得ツール(紹介DVD) ③10モデル施設確定	施設訪問時のツール 紹介DVD 10モデル施設決定
ステップ3 準備 ①施設のネット環境確認 ②各施設の実施計画打合わせ ③ビデオ(ドラマ仕立て)作成	システム構成図 実行計画 ドラマ仕立DVD
ステップ4 実施 ①資料の配布 ②接続テスト ③セミナー(趣旨・協議会紹介) ④相談会 (入居者及び家族と専門家)	プレゼン資料 ZOOM接続手順書 相談会手順

オンラインセミナー・相談会

高齢者施設における「オンラインセミナー・相談会」

3元中継全体図

協議会セミナー本部

- 非識士
- 司法書士
- 板理士
- 宅地建物取引士
- 行政書士
- 理事 & 会員

リモート参加メンバー

協議会参加メンバー

リモート接続

協議会セミナー本部

スクリーン

入居者

協議会スタッフ

ケアマネージャー

高齢者施設のセミナールーム

リモート接続

施設入居者家族

【おゆう一番組】

【福の里 絆】

【クオレミカ】

【サンカラス手町】

【銀杏庵 共生倶楽部】

【家往】

オンラインセミナー・相談会の様子